

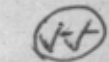
中日ニュース

シネスコ版

道新 10/22 アイスヨ-幕ひらく 一札帳 80
No. 288 [P有]

高新 10/23 親善相撲の旅おえり 廻
一派米屋手帰国 70

夏のいろいろどり
道新 高新入り



北海道 栃木 東京
神奈川 名古屋 京都

盛夏がやつて来ました。ここ北海道は真夏といつても水はつめたく、河童たちは、たき火にあたる始末です。

こちら東京の江の島は、カミナリ族やハイチーンがまかり通つて、おまわりさんはてんでこ舞。暑さがこうずるに及んで東京では殺人事件が続発。アパートの老婆殺し、更に、本屋の主人殺しと狂つた世相の断面です。

江戸名物の花火大会が雨をうけてくりひろげられ、しめて二十万円が夜空に消えました。西に下つて名古屋場所の優勝者栃錦の市中パレード。京都では、伝統の祇園まつりが都大路をねり歩き、真夏の絵巻をくりひろげました。

奥日光では、皇太子さまをお迎えして、第一回の国立公園大会。若人の楽しいリケレシヨンでした。

二十日から三日間東京の神宮プールで、日米水上対抗が行われました。五つの世界新記録とびだす大熱戦となりましたが、殊に山中選手は四百メートルで、宿敵ローズを破るなど、八面六臂の大活躍。スタンド一杯に埋めた一万の大観衆を熱狂させました。

カメラ・ルポ

南紀のあけぼの 三重 和歌山

「陸の孤島」といわれた近畿のへき地、紀伊半島を東と西から結ぶ紀勢線がこの程完成しました。七月十五日、祝賀列車急行「那智」はディーゼルの響きも軽く尾鷲駅を出発。新線区間の三木里、新鹿間をすべるようにひた走り、やがて熊野駅に到着です。

この日十河国鉄総裁ら一行を迎えた熊野市は、父祖三代。四十年の夢もみのり、終日祝賀行事にいろどられました。こうしておめでたい話のかけに、人々に親しまれてきた「省営バス」が姿を消すことになりました。尾鷲と木本を結んで四十五キロ、二十三年間無事故を誇る国鉄自慢のバス路線です。矢の川峠では、上下線の乗務員が感激の握手、茶屋のおばさんにも最後のお別れです。

こうして転任してゆく乗務員ともつきない別れ、静かに二十三年の歳月の流れを見送るのです。

一方、沿線では早くもシノギをけずる観光ブーム。一旗挙げようと抜け目のない資本家が殺到。こうして袋小路をかこつていたこの地方も、東西に窓をひらき中京、京阪神の「奥座敷」としてはなはなく発展していくことでしょう。

名古屋版同じ

819

254

510